

## テレワークに必要なICTツールの紹介

テレワークに必要なICTツールは、大きく分けて以下の3種類があります。

- 1 「業務のセキュリティを確保するためのツール」  
→ リモートアクセスツール、シンクライアントシステムなど
- 2 「コミュニケーションを円滑にするためのツール」  
→ スカイプや各種のWEB会議システムなど
- 3 「労働者を管理・マネジメントするためのツール」  
→ オンラインタイムカードや在席管理ツールなど

テレワークを行う日数や場所、業務の内容などにあわせて、これら3種類のツールの中から必要なものを導入することで、安全で、生産性の高いテレワークが実現できます。最近では価格も機能もさまざまなツールが市販されていますが、比較的多くの企業で導入され、市場シェアの高い代表的なツールを紹介します。

### ■マジックコネクト(NTTアイティ)

手元のPCやスマートフォンなどから社内PCやサーバーへ、リモートアクセスをするためのツール。無料試用期間あり。

<http://www.magicconnect.net/>

### ■サイボウズライブ(サイボウズ)

無料で使えるクラウド型のグループウェアで、グループでの情報共有に役立つ様々な機能を搭載。より多機能な有料版もあり。

<https://live.cybozu.co.jp/>

### ■スカイプ(マイクロソフト)

ユーザー間で、無料音声通信が可能なインターネット電話。インスタントメッセージ機能を使った文字チャットやグループで同時通話ができる電話会議も可能。

<http://www.skype.com/ja/>